日本語

取扱説明書

Slim Portable BD-ROM/DVD Writer
Slim Portable Blu-ray/DVD Writer

この度は、ポータブルBlu-rayドライブをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いください。

お読みになったあとは大切に保管してください。

ご使用にあたり

■本製品は、日本専用モデルです。日本国外でのサポートは行っておりません。

■本製品の使用、故障により生じたデータの損失や、その他直接、間接的な損害については当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
重要なデータについては、万一の為、あらかじめバックアップを行ってください。

■本製品のご使用に当たり、著作権法に抵触しないようご注意ください。
著作物の記録を行う場合、各著作権者の許諾を得る必要があります。
各著作権者の許諾なく著作物の記録を行った場合、処罰の対象となる場合があります。
著作権者との間に生じた問題については、弊社は一切の責任を負いかねます。

■本書に記載されている内容は、予告なく変更する場合があります。

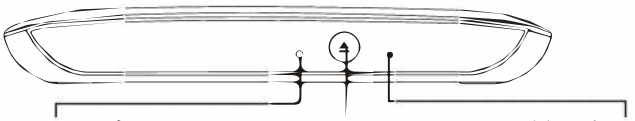
■本製品は一般家庭での使用を目的に作られたものであり、一般家庭以外での使用 (業務用としての長時間使用、車輌、船舶への搭載等) については、無償保証の対象外となります。

クラスＢ情報技術装置

本製品は一般財団法人 VCCI 協会 (旧情報処理装置等電波障害自主規制協議会) の定めるクラスＢ情報技術装置 (主に家庭環境で使用する事を目的とした装置) となります。
但し、ラジオやテレビ等の放送受信機に接近して使用した場合、受信障害を引き起こすことがあります。本取扱説明書に従い正しい取り扱いをしてください。

各部の名称及び動作

前面

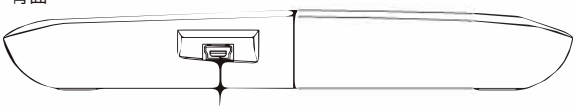


アクセスランプ
ドライブがメディアへのアクセスを行っているときに点灯 / 点滅します。

イジェクトボタン
トレイが開きます。メディアの記録中及び通電していない状態では無効になります。

強制イジェクトホール※
本体の故障等によりメディアが取り出せなくなった場合に使用します。
クリップをほぐした物等を穴に差込むと強制的にトレイが開きます。

背面



USB コネクタ
USB の MiniB タイプの I/O コネクタです。付属の USB ケーブルを接続します。

必要な動作環境

本製品を使用するためには以下の PC 環境が必要です。

- USB ポートが 2 つ以上の空きがある USB2.0 ホストインターフェイスを実装もしくは 増設した PC /AT 互換機 (Dos/V 機)
- CPU ：intel PentiumD3.2GHz 以上 (intel Core2Duo E6600 以上推奨)
- メモリ：1GB(1,024MB) 以上
- HDD：30GB の空き容量 (60GB 以上推奨)
- OS：WindowsXP(Home/Professional/MediaCenterEdition) SP3 以上
  Windows Vista (x86/x64)
  Windows 7 (Home Premium/Professional/Ultimate)
  Windows 8 32bit/64bit (Pro/Enterprise) 及び Windows RM
  Windows 10 (x86/x64)

Blu-ray ムービーの再生について

Blu-ray ムービーを PC で再生するためには著作権保護機能により一定の要件と合致する必要があります。

- HDCP(High-bandwidth Digital Content Protection) 対応の Graphic Card
  n VIDIA GeForce 7(7800GTX 以上)GeForce8(8600GS 以上)/GeForce9 シリーズまたはその上位、後継機種
  ATi RadeonHD2400 シリーズまたはその上位、後継機種
- DVI または HDMI 端子搭載の 1024x768 以上の解像度が出力可能なモニター (1920 x 1080 の解像度推奨)
- DirectX 9.0b またはその上位

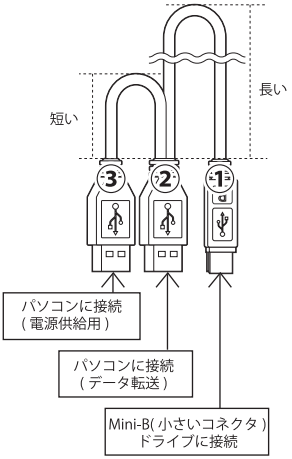


図 -1 USB ケーブル

付属の接続用 USB ケーブル

付属の USB ケーブルは 3 つのコネクタが付いています。
図 -1 の①の小さい USB コネクタをドライブに接続します。

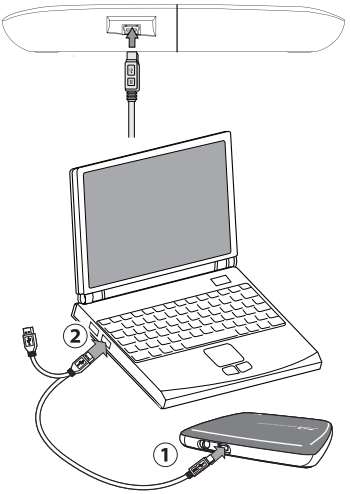


図 -2 パソコンへの接続

パソコンへの接続

ドライブとケーブルの Mini-B(小さいコネクタ 図 -1 ①) を接続した状態で、Windows が起動した状態のパソコンに USB ケーブル (図 -2 ②) を接続します。
パソコンに接続すると自動的に OS の標準ドライバがインストールされ Windows のマイコンピュータにアイコンが表示されます。

電源供給用 USB ケーブルの接続

メディアへの記録時、安定した動作をしない場合は、図 -1③の電源供給用の USB コネクタを PC の USB ポートに接続してください。

PC への接続は USB ハブ等には接続せず、必ず PC 本体の USB ポートに接続してください。
また、同時に複数台の PC には接続しないでください。

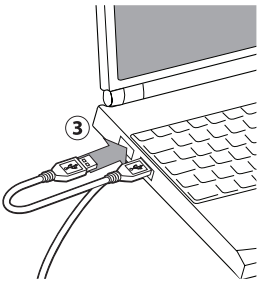


図 -3 電源供給用 USB ケーブルの接続

安全にお使いいただくために

製品を安全にお使いいただくため、以下の事項を必ずお読みいただき、ご理解いただいた上でお使いください。
PC の故障、データの消失、破損または、誤った使用方法による本製品の故障に関しては、弊社保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

⚠警告

以下は製品の故障のみならず、火災、感電、怪我等重大な事故に繋がる可能性がある事項です。必ずお守りください。

- 万一、製品内部に水などの液体及び異物が入った場合は、USB ケーブルを抜き本体が通電しないようにしてください。そのまま使用すると火災や感電の恐れがあります。
  その際は、弊社カスタマーサポートまでご相談ください。

- 本機をご使用の際は、湿気の多い場所や水が入る恐れのある場所ではご使用にならないでください。また、濡れた手で本製品に触れないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- 万一、本機より発煙したり異臭がするなど異常を感じた場合はご使用にならないでください。その際は、USB ケーブルを抜き本体が通電しないようにしていただき、弊社カスタマーサポートにご相談ください。

- 本機の分解、改造は行わないでください。火災や感電の恐れがあります。また、レーザー光線が目に当たると視覚障害等を引き起こす危険性があります。
  分解、改造した製品については弊社での保証の対象外となります。

- 本機の動作中は上記に記載されている本機の異常時、水、異物の混入時以外はケーブルの抜き差し、PC の再起動等は行わないでください。データの消失、破損する恐れがあります。

- 本機は以下の環境下で動作するよう設計されています。以下の環境以外では使用しないでください。また、通気性の悪い環境でご使用になると熱が篭り内部温度が上昇するなど故障の原因になることがあります。また、急激な温度差が生じる (冬季の野外から屋内への移動等) 状況の場合、内部に結露が発生し故障の原因となる場合があります。その際は十分に時間が経ってからご使用になるようにしてください。
  動作使用環境 温度：5℃~40℃ 湿度：15%~80%

- パソコンに接続、使用する際は、必ずパソコンメーカーや周辺機器メーカーの指示する警告、指示事項に従ってください。

- ひびの入ったメディアや、反ったメディア、変形または特殊な形状のメディア、補修したメディアは使用しないでください。ご使用になると内部でメディアが粉砕し、本機の故障及び怪我の原因になる危険性があります。

⚠注意

以下は、守らずに使用した場合、データの消失、破損や故障の原因になったり、怪我を負う可能性がある事項です。

● 本機を使用する際は、高温多湿な場所を避け、できるだけ通気性の良い場所でご使用ください。また、ホコリの多い場所、火気のある周辺、振動が発生する可能性のある場所、強い磁界や静電気が発生する場所等で使用しないでください。データの消失、破損に繋がる可能性があります。

● 本機は必ず水平になるよう設置してください。傾きがある場所では、記録や読み取りに障害が発生し、データ消失や破損に繋がる可能性があります。

● 本機に触れる前に、金属に触れて静電気を取り除いてからご使用ください。静電気は本機の破損やデータの消失、破損に繋がる可能性があります。

● 本機の取り付け、取り外しやソフトウェアのインストールは、パソコン内のデータを予めバックアップをしてから行ってください。誤った使用法や故障等が発生した時のデータの消失、破損に対し、弊社は責任を負いかねますので予めご了承ください。

● 本機の上に物を置かないでください。傷が付いたり故障の原因になります。

● 定期的に市販のレンズクリーニングキットでレンズのクリーニングを行ってください。レンズの汚れ等は記録、読み取りが正常にできなくなる原因となります。

● 本機を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

● メディアの出し入れの時以外は必ずトレイを閉じた状態にしてください。長時間トレイが開いた状態では、内部にほこり等が入り込み、故障の原因となる場合があります。

● メディアの使用については以下の点にご注意ください。
- 直射日光に当たる場所、高温多湿な場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- 記録面には触れないようにしてください。
- レーベル面には傷を付けたり、テープを貼ったりしないでください。また、ボールペン等の硬い筆記具等での記載は行わないでください。
- メディアに付着した汚れは少量の水を含ませた柔らかい布で中心から外側に向かって軽く拭き取ってください。ベンジンやシンナー等の有機溶剤は使用しないでください。

● 本機を移動させる時は必ず、メディアを抜いた状態で移動させてください。振動、衝撃等により、本機の故障やメディアの破損に繋がる場合があります。

● 本機のお手入れは、乾いた布をご使用ください。シンナーやベンジン等の有機溶剤は使用しないでください。

トラブルシューティング

故障かな？と思う前に以下の項目をご確認ください。下記のとおりの確認、処置を行っても解決しない場合は、弊社カスタマーサポートまでご相談ください。

ハードウェアの認識、動作関連

本機が動作しない

● **USB ケーブルは正しく接続されていますか？または、電源供給用の USB ケーブル (P.5 参照) のみ接続していませんか？**

動作が不安定だったりコンピューターやアプリケーションソフトが正しく認識されない

● **電源供給用の USB ケーブルを挿していますか？**
⇒ドライブに電源供給量が足りないかもしれません。電源用のケーブルを挿して下さい。

● **USB ハブに接続していませんか？**
⇒USB ハブを使用していると満足なデータ転送、電力供給ができません。
必ず、PC 本体の USB コネクタに接続してください。

● **対応の OS を使用していますか？**
⇒本製品が対応した OS と Service Pack をご利用ください。
Windows 10 (x86/x64)
Windows 8 32bit/64bit (Pro/Enterprise) 及び Windows RM
Windows 7 (Home Premium/Professional/Ultimate)
Windows Vista (x86/x64)
WindowsXP(Home/Professional/MediaCenterEdition)

● **付属のアプリケーションソフトウェアを使用していますか？**
⇒使用しているソフトウェアが本製品に対応していない可能性があります。本製品に付属されたソフトウェアを使用してください。

メディアの記録 / 読み込み関連

挿入したディスクが認識されない

● **ディスクが正しくセットされていますか？または、メディアの記録面が下になっていますか？**
⇒裏表のセットが正確な場合、メディアの中央の穴をトレイの中央部の突起にしっかりと固定されているか確認してください。

● **Windows のマイコンピュータにドライブが表示されていますか？**
⇒接続等に問題があるかもしれません。USB ケーブルの接続等を見直してください。

● **セットしたメディアが記録型メディアである場合、ブランクメディアではありませんか？**

● **ディスクが汚れていたり、傷がついていませんか？**
⇒違うメディアを挿入してみて認識するか確認してみてください。もし、他のメディアが認識するようであればメディア側に問題があるかもしれません。

記録型メディアに記録できない / 記録中にエラーになる

● **メディアの記録可能な容量のサイズは十分ありますか？または記録できるサイズはメディアの容量よりも大きくありませんか？**
⇒別のメディアもしくはより大容量の記録メディアをご使用ください。

● **電源供給用の USB ケーブルを挿していますか？**
⇒メディアの記録時は必ず電源用の USB ケーブルを挿して下さい。

● **USB ハブに接続していませんか？**
⇒USB ハブを使用していると満足なデータ転送、電力供給ができません。
必ず、PC 本体の USB コネクタに接続してください。

● **PC のスペックが本製品の動作環境の条件を満たしていますか？**
⇒お使いの PC のシステム環境を調べてください。もし、PC の環境が本機の動作環境 (P.3) を満たしていない場合、アップグレード、増設等が必要な場合があります。アップグレードや増設等は PC メーカーにお問い合わせください。

● **ディスクがファイナライズやセッションクローズされていませんか？**
⇒ファイナライズやセッションクローズされたディスク、ディスクアットワンスで記録されたディスクは追記することができません。

ディスクが汚れていたり、傷がついていませんか？
⇒メディアの保管状況、生産のロットによっては記録メディア側に問題がある場合もあります。

記録速度が遅い / 記録に時間がかかる

● **推奨メディアをご使用いただいていますか？メディアに記載された速度はドライブがサポートしている最高速度以上の表記ですか？**
⇒推奨されているメディア以外は、記録品質の保持の為、メディアが謳っている速度より遅く記録される場合があります。
また、メディアのコンディションによっては、ドライブ側で記録品質が保持できない場合は記録速度を落として記録する場合があります。

● **長時間連続して複数枚記録をしていませんか？**
⇒ドライブを長時間連続して使用すると、内部温度が上昇して正常に記録ができない場合があります。その際は発熱を抑える為、記録品質の保持の為、ドライブが記録速度を抑えるようになっています。その状態では、本来の記録品質は発揮できませんので、しばらくは、使用しないで本体の熱を冷ましてください。

ムービーディスクの再生ができない / 動画が円滑に再生できない

● **PC のスペックが本製品の動作環境の条件を満たしていますか？**
⇒お使いの PC のシステム環境を調べてください。もし、PC の環境が本機の動作環境 (P.3) を満たしていない場合動画が正常に再生できない事があります。その場合は、PC のアップグレード、増設等が必要な場合があります。アップグレード、増設等は PC メーカーにお問い合わせください。

● **海外の DVD ビデオではありませんか？**
⇒DVD にはリージョン (地域) コードがあります。地域コードの異なる DVD ビデオは見る事ができません。本機は 5 回まで地域コードの変更が可能ですが、5 回目に変更された地域コードで固定されます。固定されてしまうと以後変更はできなくなりますので、ご注意ください。

● **他のアプリケーション等を起動してメモリが不足していませんか？**
⇒動画再生の際は、他のアプリケーションを閉じてください。他のアプリケーションを起動しているとスムーズに再生できない事があります。

● **ディスクが汚れていたり、傷がついていませんか？**

● **水平な場所に設置していますか？**
⇒ドライブが斜めに傾いていたりしていないかご確認ください。

● **他製品で作成されたもので、セッションクローズやファイナライズはされていますか？**
⇒レコーダー等で録画された BD や DVD は BDMV、DVD Video の規格に準拠する必要があります。録画機器でファイナライズを行わない場合は動画の再生が出来ません。また、パソコンで記録したデータもセッションクローズを行わない場合は読み取れませんので、ファイナライズ及び、セッションクローズが行われているかご確認ください。

Copyright © 2023 Ver. 4.0